



岳南朝日新聞社  
〒418-0033 富士宮市野中東町46-1  
代表 (0544) 28-0200  
FAX (0544) 28-0218  
編集 (0544) 28-0234  
営業 (0544) 28-0220  
月977円 1部60円

お客様からの『信頼と満足』を頂ける品質のご提供  
**(株)大石組**  
本社 富士宮市弓沢町635  
☎(0544)26-0010(代)

購読申し込み先  
●吉原(0545) ●麻岡(0545)  
植草新聞店 ☎520370 安倍新聞店 ☎713327  
鈴木新聞店 ☎525503 SHC麻岡店 ☎718156  
星野新聞店 ☎520376 望月新聞店 ☎712647  
中野新聞店 ☎233333 ●富士(0544)  
勝亦新聞店 ☎261100 雨森新聞店 ☎615049 石井新聞店 ☎811333  
SHC南都店 ☎262543 田畑新聞店 ☎610011 佐野新聞店 ☎852093  
中西新聞店 ☎281133 星野新聞店 ☎610275

# 幅広い年齢層の 住民が踊り披露

## コンテストでにぎわう 梅の開発商品(「食べる」梅ラー油)も好評



芝川おどりコンテストで楽しく踊る参加者

富士山まつり推進委員会、芝川日和実行委員会主催の「梅の里・稲子まつり」が12日、富士宮市上稲子の新稲子川温泉ユートリオで開かれた。7回目となる「芝川おどりコンテスト」では小学生から年配者まで幅広い年齢層の参加者が踊りを披露したほか、稲子の梅や、梅の加工品などが販売され、多くの人でにぎわった。

同日は、稲子地区住した梅のパウンドケーキ、同まつりの企画から企画している静岡大学学生の「カリッ漬大人気のアマゴつかみ取り大会を実施。稲瀬川の一部をせき止め、アマゴ450匹とナマズ2匹を放流すると、子供たちは半身まで川につかり、石の間に手を入れて魚を探すなど、川遊びを満喫した。同まつりのメインイベント、「芝川おどりコンテスト」は今回で7回目。市内外から20団体約400人が参加した。それぞれ凝った衣装を身に付け、計12回「芝川おどり」の曲がかかる間、四つ竹を鳴らして踊りを披露。芝川おどり保存会の大内佐智子会長をはじめ、稲子まつりの中島邦彦実行委員長ら6人が審査し、最優秀賞には「パワー全開! 梅星スターズ」が輝いた。このほかの入賞者は次の皆さん。

▽優秀賞 〓お茶ノ子祭々パフォーマンス  
賞 〓フォークダンスおのわ特別賞 GOOD  
のわ 〓内房たけび  
JOB賞 〓内房たけび  
カダンサーズ、稲瀬流  
ふじ山銭太鼓稲葉会  
芝川おどり保存会賞 〓  
柳野元気に踊り隊  
▽スポンサー賞 〓芝川商工会女性部(栗田電気賞)やなぎの会(遠藤輪船店賞)市女連(湯菜里賞)舟久保おどり同好会(同)富士市民議会加島カールズ(同)(5面に写真特集)

# 「梅の里・稲子まつり」

をはじめ、フォークダンスおのわなどの演奏、静岡大学学生のグループ「お茶ノ子祭々」のよさこいなどが披露された。

# 18歳選挙 に向け 模擬投票など実践

## 市議らとのグループワークも 富士宮市議会

「富士宮市議会」(飯島大会頭)プレゼンツの「主権者意識を高めよう! 18歳選挙権行使に向けて」が12日、同市役所で高校生と高等専修学校生27人が、市議会議員21人が参加して開かれた。生徒たちは模擬投票のほか、グループワークで、主権者意識を高めるのが狙い。市の良い点と課題点を洗い出し、議員に今後、市議らとのグループワークで、生徒たちは議員を交えて、

市議らとのグループワークも 富士宮市議会

市議らとのグループワークも 富士宮市議会

模擬投票では、観光の発展を「フードパ」に力を注ぐべきと、商店街の活性化、富士山が世界文化遺産となつて3周年になるが、さら

市議を交えてのグループワーク

14日 北山保育園 (9時50分~10時30分)  
大富士保育園 (10時50分~11時30分) 内房小学校 (10時~10時30分)  
東小学校 (14時30分~16時) 柳野小学校 (13時~13時40分) 芝宮小学校 (14時30分~15時30分)

# 富士山と踊ろう 富士まつり 2016

★7月23日(土) 17:30~20:30 [前夜祭] 会場: 中央公園  
ダンスバトルin中央公園  
総勢16チームが24日のメインステージの大トリ出演をかけて、富士山の麓でダンスの競演! 熱演にご期待ください!  
★7月24日(日) 11:00~20:55 会場: 中央公園・中央公園前青葉通り  
かぐや姫コンテスト、市民総おどり、市民パフォーマンス、花火大会ほか  
【富士まつり実行委員会事務局】 ☎417-8601 富士市役所観光課 ☎0545-55-2777  
Eメール: sy-kankou@div.city.fuji.shizuoka.jp  
※応募用紙は、観光課、各地区まちづくりセンター、新富士駅観光案内所、富士商工会議所にあります。詳しくは、富士市ウェブサイトをごらんください。 http://www.fujishi.jp

# ★第31回 かぐや姫コンテスト

応募資格 富士・富士宮市内在住・在勤・在学の人または富士・富士宮市出身の学生(高校生を除く)で、18歳以上の女性(平成28年4月1日現在)  
一次審査 非公開面接審査(一次審査)7月10日(日) ラ・ホール富士にて(決勝審査出場は10人程度を予定)  
決勝審査 公開面接審査(決勝審査)7月24日(日) 富士まつり2016のメインステージにてかぐや姫クイーン・かぐや姫を1人ずつ選出  
申し込み 6月30日(日)まで(必着)に、応募用紙に必要事項を記入し、上半身の写真を1枚同封して、直接持ち込み・郵送にて富士まつり実行委員会事務局へ。または、Eメール・一般社団法人富士山観光交流ビューローウェブサイトの応募フォームにて